いもち病(葉いもち)情報第2号

令和3年6月17日愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室

一部地域でいもち病の感染好適日がありました。 ほ場における発生状況に注意しましょう。

イネいもち病発生予察用シミュレーションプログラム (BLASTAM) を用いた葉いもち感染好適日の判定によれば、6月16日に大府及び岡崎で感染好適日となりました (表)。また、5月中旬から下旬にかけて、ほとんどの地点で感染好適日がありました (6月1日発表の「いもち病(葉いもち)情報第1号」参照)。いもち病菌に感染すると7日前後で病斑が形成されます。コシヒカリ等、本病に抵抗性を持たない品種は注意しましょう。

名古屋地方気象台6月17日発表の1か月予報によれば、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込みです。本病の発病に好適な条件が続くため、本田の発生状況に注意し、発生を確認したらコラトップ粒剤5(※)、オリブライト1キロ粒剤などで防除しましょう。 ※コラトップ粒剤5の使用時期は、葉いもちに対しては初発10日前~初発時。

表 BLASTAMによるいもち病(葉いもち)感染好適日の推定結果(6月1日~6月16日)

	尾 張			西三河		東三河			中山間		
日	愛	名古	大	南知	豊	岡	蒲	伊良	豊	新	稲
付	西	屋	府	多	田	崎	郡	湖	橋	城	武
6/ 1	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
6/ 2	_	_	_	—			_	—	_		_
6/ 3	_	_	_	_			_	—	_		?
6/4	2	_	<u> </u>	2	8	3	_	_	1	3	4
6/ 5	_	_	_	_	_		_	3	_	_	8
6/6	_	4	4	8		8	9	8	7	5	3
6/ 7	?	_	_	_	_	_	_	_	_		<u> </u>
6/8	_	_	_	_		_	_	_	_	_	_
6/9	_	_			?	[_	_		
6/10	_	_	_	_	?	_	_	_	_	_	_
6/11	_	_	_	_	_	_	_	_	_		<u> </u>
6/12	_	_		<u> </u>				_			_
6/13	_	_		<u> </u>			_	_			<u> </u>
6/14	7	7	8	5	1	4	7	5	_	2	4
6/15	_	_	_			_	_	_	_	_	_
6/16	5	4		2			7	1	3		

- ●:好適条件(湿潤時間が長く気温も適当で、いもち病発生の好適条件が現れた)
- ④: 準好適条件(湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が比較的低く、 その平均気温に必要な湿潤時間より短い)
- ③: 準好適条件(湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が15℃~25℃の範囲外)
- ②: 準好適条件(湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25℃以上)
- ①: 準好適条件(湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20℃未満)

数値:湿潤時間が10時間未満の場合の湿潤時間数

-:好適条件なし(いもち病発生の好適条件が現れなかった)

?:判定不能